

## オープンサイエンスを促進する 研究データ管理用ストレージシステム「QRDM」を導入

国立大学法人九州大学(以下「九州大学」)は、株式会社エクサ(本社:神奈川県横浜市西区、代表取締役社長執行役員:千田朋介、以下「エクサ」)から、オンプレミス型の研究データ管理用ストレージシステムを導入しました。九州大学ではこのシステムを「QRDM」と呼称し、運用を開始します。

導入にあたっては、大容量データの保管とコストバリューを両立した日本アイ・ビー・エム株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:山口明夫)のStorage製品(IBM Storage FlashSystem、IBM Tape製品など)を採用し、ファイル共有システム Nextcloud を組み合わせています。

九州大学では、この「QRDM」により、オープンサイエンス実現に向けた第一歩を踏み出しましたが、今後も、研究データ管理・公開ポリシーに則って高度化を進めていく計画です。

### ○ 懸案事項

- ・ 研究データの管理が教員個人に委ねられており、教員にとって負担に
- ・ 長期保存を見据えたデータ管理の仕組み・標準化の徹底が不十分

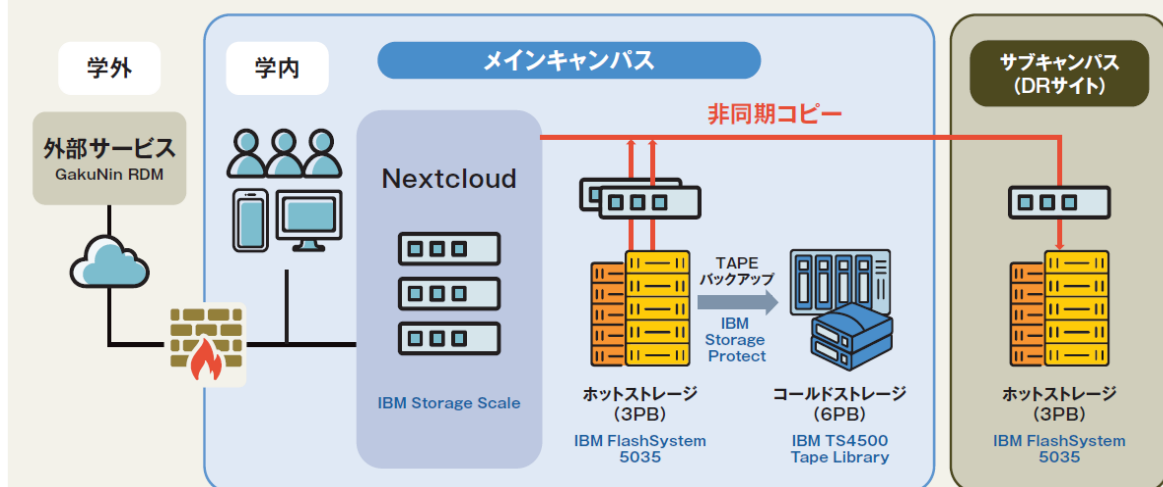
### ○ ソリューション

- ・ エクサ大規模データ管理ソリューション
- ・ IBM Storage製品(IBM Storage FlashSystem / IBM TS4500 Tape Library / IBM Storage Scale / IBM Storage Protect など)
- ・ ファイル共有システム Nextcloud

### ○ 導入後の効果

- ・ キャンパス間のDisk-to-Disk非同期コピーにより災害復旧(DR)対策を実現
- ・ テープ・ライブラリーによるDisk-to-Tapeバックアップで、長期データ保全とランサムウェア対策を実現
- ・ GakuNin RDM連携で大学外からのセキュアアクセスを実現

QRDMシステムイメージ(概要)



【お問い合わせ】 データ駆動イノベーション推進本部  
研究データ管理支援部門長(教授) 富浦洋一  
TEL:092-802-3584  
Mail: [rds\\_help@dx.kyushu-u.ac.jp](mailto:rds_help@dx.kyushu-u.ac.jp)

(別紙)

▼エクサのデータマネジメントソリューションについてはこちら

[https://www.exa-corp.co.jp/solutions/bigdata\\_infra/index.html](https://www.exa-corp.co.jp/solutions/bigdata_infra/index.html)

▼事例詳細はこちら

[https://www.exa-corp.co.jp/cases/datamanage\\_kyushu-u.html?utm\\_medium=partner1&utm\\_source=20240424](https://www.exa-corp.co.jp/cases/datamanage_kyushu-u.html?utm_medium=partner1&utm_source=20240424)

**日本アイ・ビー・エム株式会社の概要**

設立年月日：1937年6月17日

資本金：1,053億円

日本アイ・ビー・エム株式会社は、AIをはじめ、業界別のクラウド・ソリューション、ビジネス・サービスおよび量子コンピューティングなど、オープンで柔軟なテクノロジーの活用を通じ、お客様との共創によるイノベーションを推進しています。研究・開発、ハードウェア、ソフトウェア、コンサルティングからシステム開発、保守までのサービスなど、ITに関連する製品、サービス、テクノロジーを提供しています。

ホームページ：<https://www.ibm.com/jp-ja>

**株式会社エクサの概要**

設立年月日：1987年10月

資本金：12億5,000万円

株式会社エクサは、JFEスチールを母体とし、キンドリルジャパンを親会社に持つITサービス会社として、先進技術を活用したDXを推進し、上流のコンサルティングから開発・構築、運用・保守までの各種サービスを総合的に提供しています。

ホームページ：<https://www.exa-corp.co.jp/>

**九州大学データ駆動イノベーション推進本部の概要**

設立年月日：2022年4月

データ駆動イノベーション推進本部（DX推進本部）は、本学の強みであるラーニングアナリティクス、先進的教材開発、数理・データサイエンス教育研究、ライブラリーサイエンス、久山ゲノムコホートなどの先進的データ駆動の教育研究活動を足がかりに、全学的にデータ駆動型の教育・研究・医療を推進できる大学、更には、Digital Transformation (DX) によって地域と連携し、総合知により社会の変革に取り組むDX先進大学となるための体制構築を目的としています。

ホームページ：<https://dx.kyushu-u.ac.jp/>

※ IBM は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の商標です。

※ 記載の社名、製品名等は、各社の商標または登録商標の場合があります。

※ 本記事の記載内容は掲載当時のものです。